

6. 資料編

(1) 平成19年度に内閣府が開催した「ぼうさいカフェ」一覧

	開催名称	タイトル	年月日	実施場所	テーマ	開催概要
1	ぼうさい カフェ in わろうべ の里	耐震補強や 家具固定は どうして必 要？ ～みる・つく る・はなす・き く～	平成19年 7月22日 (日)	千葉県四 街道市 四街道市 南部総合 福祉セン ター わろ うべの里	耐震補強・ 家具固定	参加:180人 主催:内閣府、千葉県、四街道 市、防災推進協議会 コーディネータ:鍵屋一氏(東 京都板橋区管財課長(元防 災課長))
2	ぼうさい カフェ in ねりま	カードゲーム で「ぼうさい」 について学 ぼう!	平成19年 9月16日 (日)	東京都練 馬区 練馬区防 災センター	地域コミュ ニティにお けるクロス ロード	参加:40人 主催:内閣府、防災推進協議 会 後援:練馬区 コーディネータ:吉川肇子氏 (慶應義塾大学商学部准教 授)
3	ぼうさい カフェ in やまがた	地域と企業で ぼうさい芋煮 会	平成19年 10月14日 (日)	山形県山 形市 鈴川公民 館	地域の企 業による取 り組み発表 会	参加:75人 主催:内閣府、防災推進協議 会 後援:山形県、山形市、山形商 工会議所 コーディネータ:陶野郁雄氏 (元山形大学教授)、ドンキ ー佐藤氏(地元ラジオDJ)
4	ぼうさい カフェ in ひょうご	映画「ありが とう」からのメ ッセージ	平成19年 10月27日 (土)	兵庫県上 郡町 播磨科学 公園都市 西播磨広 域防災拠 点備蓄倉 庫内	防災をテー マにした映 画利用	参加:60人 主催:内閣府、兵庫県、ひょう ご安全の日推進県民会議、 防災推進協議会 後援:(財)ひょうご震災記念21 世紀研究機構 阪神・淡路 大震災記念人と防災未来セ ンター コーディネータ:室崎益輝氏 (総務省消防庁消防研究セ ンター所長)、古市忠夫氏 (映画「ありがとう」モデル プ ログルファー)、谷五郎氏(ラ ジオ関西パーソナリティ)
5	ぼうさい カフェ in きょうと	わがまち減災 MAP シミュレ ーション	平成19年 10月31日 (水)	京都府京 都市中京 区 ハートピア 京都	地域密着 マップシミ ュレーション	参加:47人 主催:内閣府、日本生活協同 組合連合会 共催:京都府生活協同組合連 合会 コーディネータ:水島重光氏 (日本生協連中央地連大規 模災害対策協議会世話人)
	ぼうさい カフェ in せんだい		平成19年 11月6日 (火)	宮城県仙 台市宮城 野区 仙台ガー デンパレス		参加:70人 主催:内閣府、日本生活協同 組合連合会 後援:宮城県、仙台市、宮城県 生協連、河北新報 コーディネータ:水島重光氏 (日本生協連中央地連大規 模災害対策協議会世話人)

	開催名称	タイトル	年月日	実施場所	テーマ	開催概要
5	ぼうさい カフェ in たちかわ	わがまち減災 MAP シミュレ ーション	平成 19 年 12 月 5 日 (水)	東京都立 川市 コープとうき ょうプラザ 立川	地域密着 マップシミ ュレーション	参加:44 人 主催:内閣府、日本生活協同 組合連合会 共催:コープとうきょう第8ブロッ ク組合員活動委員会 コーディネータ:水島重光氏 (日本生協連中央地連大規 模災害対策協議会世話人)
6	ぼうさい カフェ in みやこじ ま	おとなはなぜ にげないの か?!	平成 19 年 11 月 9 日 (金)	沖縄県宮 古島市 中央公民 館	地域の伝 統文化から 今を考える 防災	参加:60 人 主催:内閣府、宮古島市、防災 推進協議会 後援:宮古支庁 コーディネータ:片田敏孝氏 (群馬大学大学院教授)、梶 原健次氏(宮古島サンゴ礁 ガイドのなかまたち)、下地 一雄氏(宮古テレビ株式会 社)
7	ぼうさい カフェ in くまもと	みか ^で ん ^{de} ぼ うさい	平成 19 年 11 月 24 日 (土)	熊本県熊 本市 みかんの里 振興センタ ー	地域の過 去の災害を 知るクイズ 大会	参加:60 人 主催:内閣府、防災推進協議 会 後援:熊本県、熊本市 コーディネータ:宮本初雄氏 (熊本市危機管理防災室)、 ばってん城次氏(地元タレント)
8	ぼうさい カフェ in とくしま	足湯で「ぼう さい」 ～おとなから 子どもにつな ぐ「ぼうさい」 ～	平成 19 年 12 月 22 日 (土)	徳島県美 波町 道の駅 「日和佐」 <small>ひわさ</small>	地域の交 流スペース である「道 の駅」での 開催	参加:120 人(延べ人数) 主催:内閣府、徳島県、美波 町、防災推進協議会 後援:とくしま地震防災県民会 議 コーディネータ:池上三喜子氏 (日本YWCA 常任委員)、浜 大吾郎氏(美波町消防防災 課)
9	ぼうさい カフェ in にいがた	じぶんでやろ う! おうちの ぼうさい	平成 20 年 1 月 14 日 (月・祝)	新潟県新 潟市東区 コムリパワー 河渡店	ホームセン ターでの開 催	参加:30 人 主催:内閣府、新潟市、防災推 進協議会 後援:新潟県、国土交通省北 陸地方整備局、(社)日本ド ゥ・イト・ユアセルフ協会 コーディネータ:福和伸夫氏 (名古屋大学大学院教授)
1 0	ぼうさい カフェ in あたま	“ぼうさい”に ついて大臣と 一緒に遊ん で考えよう!	平成 20 年 1 月 16 日 (水)	静岡県熱 海市 起雲閣	観光地に おけるクロ スロード	参加:50 人 主催:内閣府、熱海市、防災推 進協議会 コーディネータ:伊藤和明氏 (元 NHK 解説委員)、板坂 孝司氏(静岡県東部地域防 災局)

(2) 各ぼうさいカフェの詳細

開催名称	ぼうさいカフェ in わろうべの里
タイトル	耐震補強や家具固定はどうして必要? ~ みる・つくる・はなす・きく ~
日時	平成 19 年 7 月 22 日 (日) 13:30 ~ 16:00
場所	四街道市南部総合福祉センター わろうべの里 (千葉県四街道市和良比 635-4) わろうべの里は、総合福祉センターとして子供から高齢者までに地域の方々に親しまれている複合施設である。施設内には児童センター・老人福祉センター・福祉ショップなどが併設されている。
開催形態	テーマの「耐震補強、家具固定」に沿って、「みる」「つくる」「はなす」「きく」のアプローチで各種イベントを開催し、スタンプラリー形式で巡る。講師役の解説を聞きながら会場内をまわる「講座型ツアー」も開催。 「講座型ツアー」に参加しなくても、自分の行きたいイベント、興味のあるイベントに行けるよう、イベントは複数回、時間をずらして開催した。 講師役：鍵屋一氏(板橋区管財課課長、東京いのちのポータルサイト理事)
主なプログラム	13:00 開場 13:30 “つくる”ぼうさい、“きく”ぼうさい スタート 14:00~14:05 開会式(司会:志村暎子氏 わろうべの里センター長) 挨拶 高橋操氏(千葉県四街道市長) 鳥巢英司氏(内閣府参事官(災害予防担当)) 講師役の紹介 14:05~14:25 講座 【地震体験車で実験】 14:25~14:50 講座 【“みる”ぼうさい】 14:50~15:10 休憩 15:10~15:55 講座 【“はなす”ぼうさい】 15:55~16:00 閉会
特徴的な点 工夫した点	<ul style="list-style-type: none"> 参加者の防災に対する意識が高くなった状況で講師役と話ができるよう、開会前からイベントをスタートし、防災の“経験”をしてから、“対話”に参加できるような流れにした(“つくる”ぼうさい、“きく”ぼうさい、を開会式前からスタートした)。 この結果、多くの方がイベントを経験してから「プロとの対話」に参加してくれたため、×クイズにも積極的に参加して貰うことができた。 通常の防災イベントでは「耐震相談コーナー」を設けてもなかなか相談者が来ない、という経験則をふまえ、「耐震相談コーナー」をスタンプラリーの項目に入れた。これにより、多くの方が相談に訪れる結果となった。 今回のぼうさいカフェでは家族連れの参加が見込まれたため、常設コーナーとして、子供も楽しめる「工作コーナー」を設けた。子供達も楽しみながらぼうさいを学ぶことが出来、また親も安心して話を聞いたりイベントに参加することができた。 スタンプラリーでスタンプをたくさん集めた参加者には、「手回しラジオ」「防災笛」などの防災グッズをプレゼントし、これからの防災活動につながるようにした。

チラシ

ぼうさいカフェ in わろうべの里
 耐震補強や家具固定はどうして必要？
 ～みる・つくる・はなす・きく～

と き：7月22日(日曜日) 13時30分～16時
 と ころ：わろうべの里(入場無料) 定員：100名程度
 四街道市和良比635-4 (四街道警察署となり)

地震体験車で実験!
 地震がおこると家の中はどのような？
 → 地震体験車で家具固定実験をします

“みる” ぼうさい
 家の構造で地震の揺れ方はこんなに違う! → 大型倒壊木造模型で揺れ方を実験
 割れた窓ガラスって怖い! → 防災ガラスの破壊実験
 地震で家壁が倒壊すると... → 阪神・淡路、中越、能登半島地震の写真パネル展示・VTRでみるぼうさい

“つくる” ぼうさい
 結構型で学ぶ地震のしくみ
 → 親子で一緒に工作しながら、勉強できちゃいます!
 この部屋安全? 家具の配置シミュレーション
 → 地震の備えのあれこれ、考えよう

“はなす” ぼうさい
 何が出来るの? 地震の備え
 → コーヒーを飲みながら、専門家と地震のあれこれや耐震補強について話してみませんか?

“きく” ぼうさい
 文字は大丈夫? 気軽に聞けるからいいね!
 → 住宅耐震相談コーナーで専門家に我が家の耐震について聞いてみませんか?

参加者には、防災笛、防災備蓄食品等の「ぼうさいカフェ」ならではのプレゼントを用意しています。ぜひ、遊びにきてくださいね!

【主催】内閣府・千葉県・四街道市・防災推進協議会
 【協力】社会福祉法人 四街道市社会福祉協議会、京島地区まちづくり協議会・社団法人 千葉県建築設計事務所協会印旛支部
 【問い合わせ先】 四街道市役所 自治防災課 TEL. 421-6102

会場サイン

はなす
 ぼうさい
 何が出来るの?
 地震の備え
 コーヒーを飲みながら、
 専門家と地震のあれ
 や耐震補強について話
 してみませんか?

みる
 ぼうさい
 家の構造で
 揺れ方はこんなに違う
 大型倒壊木造模型
 でゆれ方を実験

プログラム

開会式 14:00~14:05 地震体験車周辺(屋外)
 ① 地震体験車で実験 14:05~14:30 地震体験車(屋外)
 ② みる ぼうさい 14:30~14:55
 14:30~14:45 くららん模型実験(2回)(わらうびんぐホール)
 14:45~14:55 防災ガラス破壊実験(1回)(わらうびんぐホール)
 休憩 14:55~15:05
 ③ はなす ぼうさい 15:05~15:55
 15:05~15:10 くららん模型実験(2回)(わらうびんぐホール)
 15:10~15:15 防災ガラス破壊実験(2回)(わらうびんぐホール)
 15:15~15:55 プロとの対話、クイズ等(倶楽部ららっく)
 閉会式 15:05~15:55 倶楽部ららっく周辺

【受付コーナー】
 ① つくる ぼうさい 13:30~15:00 場所：倶楽部ららっく
 ② 耐震相談コーナー 13:30~16:30 場所：わらうびんぐホール
 ③ VTRコーナー 13:30~16:30 場所：わらうびんぐホール
 ④ はなす ぼうさい 13:30~16:30 場所：わらうびんぐホール
 ⑤ カフェコーナー(参加者のみ) 14:00~16:00 場所：くらんぱうほら
 ⑥ 地震体験車で地震体験(登録者) 14:45~16:00 場所：地震体験車(屋外・入口付近)

ぼうさいカフェはどうでしたか?
 今日学んだことは、できることからさっさとやってみて下さい!
 忘れないうちに行動しよう! 準備のポイントを!

会場マップ

13:30~16:30 受付

14:05~14:30 地震体験車(屋外)

14:45~16:00 ぼうさいカフェ

正面入口

14:00~16:00 福祉ショップ こんべいとう

14:45~14:55 15:10~15:15 防災ガラス破壊実験

14:30~16:30 地震体験車

14:30~14:45 15:05~15:10 くららん模型実験

15:05~15:55 はなす ぼうさい



13:30~15:00 地震体験車

13:30~16:30 地震体験車

トイレ

会場で配布したパンフレット(プログラムと案内図)

<p>主催・共 催・後援・ 協力等</p>	<p>【主催】内閣府、千葉県、四街道市、防災推進協議会 【特別協力】社会福祉法人四街道市社会福祉協議会、京島地区まちづくり協議会、社団法人千葉県建築設計事務所協会印旛支部、AGC ガラスパワーキャンペーン事務局 【協力】NTT 東日本・NTT 西日本・NTT ドコモ、KDDI 株式会社、災害救援ボランティア推進委員会、千葉ガス株式会社、社団法人千葉県エルピーガス協会、千葉コープ、NPO 法人千葉レスキューサポートバイク、東京ガス株式会社、東京電力株式会社、NPO 法人プラス・アーツ、ムサシ株式会社</p>
<p>報道等</p>	<p>【テレビ】千葉テレビ(2007/7/22)、千葉ケーブルテレビ(2007/7/23)、フロンステレビ局(TF1 / TOUS LES JOURS ニュース番組)(2007/7/22) 【新聞】千葉日報社(2007/7/23 朝刊)</p>

開催名称	ぼうさいカフェ in ねりま
タイトル	カードゲームで「ぼうさい」について学ぼう！
日時	平成 19 年 9 月 16 日（日）14：00～16：00
場所	練馬区役所本庁舎 7 階 防災センター （東京都練馬区豊玉北 6-12-1） 防災センターは練馬区役所内にある。通常は防災職員の研修等に使用されており、災害時には災害対策本部となる施設である。フロアの入口には防災用品が陳列されており、市民が気軽に防災について質問できる場として利用されている。
開催形態	防災カードゲーム「クロスロード」〔市民編〕を通じ、災害時に起こりうる様々な状況をイメージし、そのような状況になったら自分はどの行動するか、何をどう備えておいたらよいかなどを考えてもらう。 講師：吉川肇子氏（慶應義塾大学商学部准教授） 防災カードゲーム「クロスロード」を矢守克也氏、網代剛氏とともに開発。 内閣府「災害被害を軽減する国民運動の推進に関する専門調査会」委員（H18 年 11 月）
主なプログラム	13：30～14：00 受付 14：00～15：00 クロスロードゲーム 15：00～15：10 休憩 15：10～16：00 ふりかえり
特徴的な点 工夫した点	<ul style="list-style-type: none"> ・防災カードゲーム「クロスロード」を通じ、ゲーム感覚で災害時のジレンマを疑似体験してもらい、遊びの中で防災行動を身につける。 ・ゲームにより、グループのメンバーとは活発に意見交換をすることができた。 ・他のグループと話す機会として、ネームカードの裏に「面白かった問題」「勉強になった問題」「気に入った問題」のいずれかを書いてもらい、同じ質問に興味を持った人を探してグループを作り、意見交換を行った。  <ul style="list-style-type: none"> ・「クロスロード」のゲームの小道具である「青ざぶとん」「金ざぶとん」の代わりに、練馬にちなんだお菓子を用了。目の前にお菓子があることで、カフェらしさ＝お茶の間感覚を再現し、ゲームへの楽しみが高まることを考えた。 

チラシ

Decision
Yes No

ぼうさいカフェin ねりま

カードゲームで
「ぼうさい」について学ぼう!

と き: 9月16日(日曜日) 14時~16時
受付開始 13時30分~

と ころ: 練馬区役所本庁舎7階 防災センター
定 員: 30名程度 (申込順・無料)

災害時には私たちの日常生活では
思いもよらない場面に遭遇します
そんな場面に遭遇したとき、
あなたならどうする??
カードゲームで
Yes・Noで答えながら、
災害時への備えや対応を
考えませんか?

**災害時の究極の選択
あなたは
YES? NO?**

お茶やコーヒーを
飲みながら...

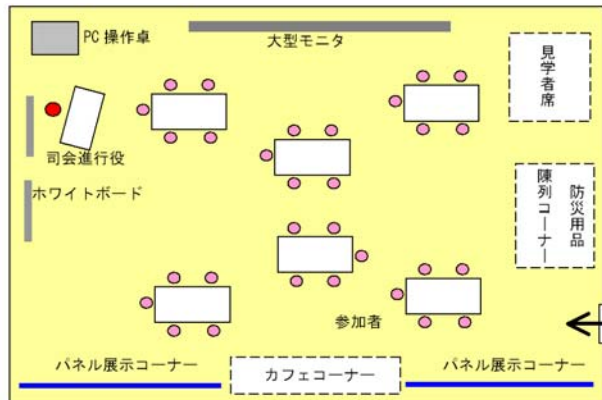
僕だったら
すぐ救助に駆けつける
YESだよ!

私はNOよ!
まずは家族
でしょう?

いろいろな考え方
があるのね~!

【主催】 内閣府・防災推進協議会
【後援】 練馬区
【協力】 練馬区観光協会、ねりま減災どっとこむ、株式会社レスキューナウ
NPO法人千葉レスキューサポートバイク
【お申込み・問合せ先】 03-3993-1111 (代表) 練馬区防災課区民防災第一係
※当日の様子はビデオで撮影し、今後の防災活動や研修に役立たせて頂きます (9月14日(金)まで)

会場レイアウト

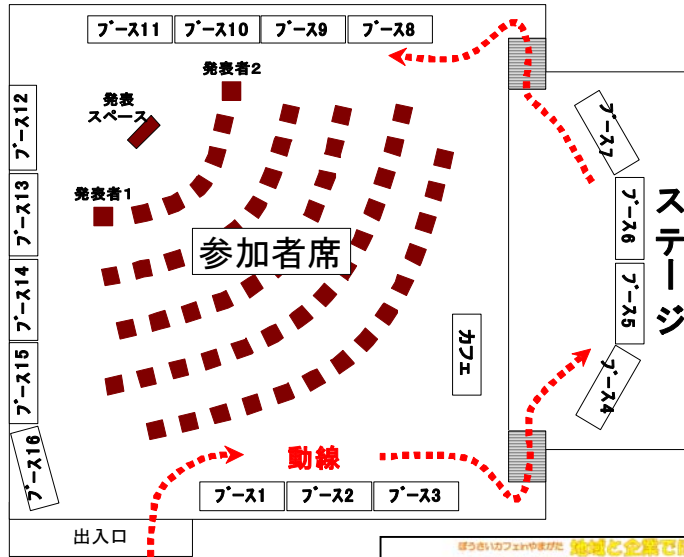


会場の様子

<p>主催・共 催・後援・ 協力等</p>	<p>【主催】 内閣府、防災推進協議会 【後援】 練馬区 【協力】 練馬区観光協会、ねりま減災どっとこむ、株式会社レスキューナウ、 NPO 法人千葉レスキューサポートバイク、FM NACK 5</p>
<p>報道等</p>	<p>【新聞】 東京新聞 (2007/9/17 朝刊) 【インターネット】 レスキューナウ危機管理セミナー・イベント案内 (9/16) http://rescuenow2.cocolog-nifty.com/seminar/ ねりま減災どっとこむ 各種防災レポート http://www.nerima-gensai.com/index.html</p>

開催名称	ぼうさいカフェ in やまがた
タイトル	地域と企業でぼうさい芋煮会
日時	平成 19 年 10 月 14 日 (日) 13:00 ~ 15:00 (ブース展示は 16 時まで)
場所	鈴川公民館 (山形県山形市山家町 2-4-48) 鈴川公民館は、平成 16 年 8 月に改築オープンした新しい公民館である。普段は、住民の文化活動スペースとして利用されており、中学生による勉強会や地元主婦を中心とした演舞の練習等が行われている。
開催形態	発表会形式とラジオ番組風質問会形式、ブース展示形式の併用。 講師：陶野郁雄氏 (元山形大学教授) 司会：ドンキー佐藤氏 (地元ラジオ DJ)
主なプログラム	13 : 30 ~ 13 : 35 開会式、開会宣言、講師紹介 13 : 35 発表会スタート 13 : 35 ~ 13 : 45 第 1 ステージ 発表 A 「山形の災害に関する伝説」 発表 B 「山形の暑さを乗り切った食」 13 : 45 ~ 13 : 51 発表 A , B について講師からコメント 13 : 51 ~ 13 : 53 入れ替え 13 : 53 ~ 14 : 03 第 2 ステージ 発表 C 「緊急地震速報 Q & A」 発表 D 「すまいの中の防災チェックリスト」 14 : 03 ~ 14 : 09 発表 C , D について講師からコメント 14 : 09 ~ 14 : 11 入れ替え 14 : 11 ~ 14 : 21 第 3 ステージ 発表 E 「災害事例から学ぶガラスによるケガの予防策」 発表 F 「芋煮鍋の活用法」 14 : 21 ~ 14 : 27 発表 E , F について講師からコメント 14 : 27 ~ 14 : 50 休憩、感想葉書投函 【感想葉書にペンネームと感想を書いて投函】 14 : 50 ~ 15 : 20 発表会の振り返り (講師から、山形の防災の特徴等) 15 : 20 ~ 15 : 25 会場からの感想を紹介しながら、全体の振り返り 15 : 25 発表会終了
特徴的な点 工夫した点	<ul style="list-style-type: none"> ・「災害に関する伝説」「暑さを乗り切った食」「芋煮鍋の活用法」の発表では、山形市民の基礎知識が「防災」につながっている、ということを知ってもらえた。普段の暮らしでは忘れられがちな「伝統」や「先人の知恵」と言った「故郷の素晴らしさ」を再認識するという点でも、参加者の「気付き」となった。 ・発表方法では、「普段、防災に興味ない人にもわかりやすく」をテーマに、実際に芋煮を作る鍋を持ち込んだり、フリップを作ったりと工夫したため、参加者に「わかりやすかった」と好評であった。 ・後半の振り返りは「投稿型のラジオ番組」を参考に企画し、プロのラジオ DJ に司会進行して頂いた。 ・会場は、発表会スペースを中心に、周りを展示ブースが取り囲むよう配置した。

会場レイアウト



ぼうさいカフェinやまがた
「地域と企業でぼうさい芋煮会」
 — 発表者およびブース出展者募集のお知らせ —

「ぼうさいカフェinやまがた」では、地域の文化である「芋煮会」を通じて、山形の地元企業の皆様および市民の皆様への「防災に対する身近な取り組み」「防災に関する身近なアイデア」等を持ち寄り、交流する場として、「ぼうさい芋煮会」を開催致します。
 つきましては、防災への取り組み・アイデアをお持ちの皆様の参加を、下記の通り募集いたしますので、ふるってご応募下さい。
 同時に展示ブースの出展も募集しておりますので、事務局あて、お気軽にお問い合わせ下さい。

開催日時：平成19年10月14日（日）
 発表会 13:00～15:00、ブース展示 13:00～16:00
 開催場所：山形市山家町二丁目4-48
 発表内容：防災に関する身近な取り組み、防災に関する身近なアイデアなど
 発表時間：1団体 5分以内
 応募条件：どなたでも応募できます（個人でも法人でも、また、クラス単位、お持ち帰りなどでも可です）
 募集団体数：4～6団体程度
 参加費：無料
 申込先：ぼうさいカフェ事務局
 (FAX: 044-822-1661)
 企業・団体名、ご担当名、発表内容(種類がわかるもの)、連絡先をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

主催：内閣府、防災推進協議会
 問合せ先：一事業の推進に関して
 「ぼうさいカフェ」事務局
 (日本ミツニヤ株式会社 担当：うえぞの・すずき)
 電話：044-822-3928 FAX: 044-822-1661
 一内閣府担当者
 内閣府 災害予防担当
 電話 03-3503-9394 FAX 03-3581-893

地域と企業でぼうさい芋煮会

と き：10月14日（日曜日）13時～15時
 ブース展示は16時まで
 と ころ：鈴川公民館（入場無料）
 山形市山家町2-4-48
 定 員：30名程度（事前登録分）※1

「これまでの防災への取り組み」や「防災へのアイデア」をわかりやすく発表します。
 芋煮会を食べながら、みんなで考えてみよう！
 お茶やお菓子も出ます！
事前登録はこちら！

メール：oubo@bousai-cafe.jp
 件名に「芋煮会」、本文にお名前・ご入力の上、お送り下さい
 FAX：044-822-1661
 「芋煮会参加用紙」とお名前・連絡先をご記入の上、お送り下さい
 電話：044-822-3928

ぼうさいカフェ事務局まで
 ※1 事前登録からの優先入場となりますので、登録して頂くと大変です。
 ※2 参加人数が定員を超えた場合は、入場できない方のための「お茶」をご用意します。

【主催】内閣府、防災推進協議会 【会場】山形県、山形市、山形市公民館
 【協賛】AGC ガラスパワーキャンペーン事務局、NHK山形放送局、東北工業株式会社、高橋畜産食肉株式会社、NPO千葉レスキューサポートバイク、日本赤十字社山形県支部、社団法人日本損害保険協会、防災チーム山形「蔵」、レストラン「MATILDA BAY」、株式会社ミクロ、山形県社会福祉協議会、山形市社会福祉協議会、山形県リハビリセンター（五十音順）
 【お申込み・問合せ先】ぼうさいカフェ事務局（日本ミツニヤ株式会社）TEL:044-822-3928

ぼうさいカフェinやまがた **地域と企業でぼうさい芋煮会** **発表内容**

山形の災害に関する伝説
 山形県山形市、山形市山家町「蔵」メッセにて
 山形の歴史をたどる中で、山形県山形市、山形市山家町「蔵」メッセにて
 山形の歴史をたどる中で、山形県山形市、山形市山家町「蔵」メッセにて

山形の暑さを乗り切った食
 山形県山形市、山形市山家町「蔵」メッセにて
 山形の歴史をたどる中で、山形県山形市、山形市山家町「蔵」メッセにて

すまいの中の防災チェックリスト
 山形県山形市、山形市山家町「蔵」メッセにて
 山形の歴史をたどる中で、山形県山形市、山形市山家町「蔵」メッセにて

災害事例から学ぶガラスによるケガの予防策
 山形県山形市、山形市山家町「蔵」メッセにて
 山形の歴史をたどる中で、山形県山形市、山形市山家町「蔵」メッセにて

芋煮会の活用法
 山形県山形市、山形市山家町「蔵」メッセにて
 山形の歴史をたどる中で、山形県山形市、山形市山家町「蔵」メッセにて

発表者募集チラシ

チラシ

パンフレット

ぼうさいカフェinやまがた
発表会の感想
 発表会に参加したこと、感じたこと、聞いたこと、を写真も交えて、お話しください。

001
 2007年10月14日

「ぼうさい芋煮会」に参加して、いろいろな感想が湧きました。防災について、もっともっと学びたいです。ぜひぜひ、これからも開催してほしいです。ありがとうございました。

「発表会の感想」はがき

主催・共
 催・後援・
 協力等

報道等

【主催】内閣府、防災推進協議会
【後援】山形県、山形市、山形商工会議所
【協力】AGC ガラスパワーキャンペーン事務局、NHK 山形放送局、城北麺工株式会社、高橋畜産食肉株式会社、NPO 千葉レスキューサポートバイク、日本赤十字社山形県支部、社団法人日本損害保険協会、防災チーム山形「蔵」、レストラン「MATILDA BAY」、株式会社ミクロ、山形県社会福祉協議会、山形市社会福祉協議会、山形県リハビリセンター（五十音順）

【テレビ、ラジオ】NHK 山形放送局（2007/10/14）、さくらんぼテレビ（2007/10/14）
【新聞】山形新聞（2007/10/15 朝刊）

開催名称	ぼうさいカフェ inひょうご
タイトル	映画「ありがとう」からのメッセージ
日時	平成 19 年 10 月 27 日 (土) 12:30 ~ 15:30
場所	播磨科学公園都市 西播磨広域防災拠点 備蓄倉庫内 (兵庫県赤穂郡上郡町金出地 1504-21) 西播磨広域防災拠点は播磨科学公園都市の中にあり、兵庫県内の広域防災拠点の一つとなっている。会場となった防災倉庫には、緊急時のための救急資機材、食料、毛布、テント等が備蓄されており、今回はそれらを分配するために設けられた「荷捌き場」をメインスペースとした。
開催形態	映画「ありがとう」上映会 + 感想を語る会 ゲスト 古市忠夫：映画「ありがとう」モデル、プロゴルファー 室崎益輝：総務省消防庁消防研究センター所長 谷 五郎：ラジオ関西パーソナリティ(司会進行) 映画「ありがとう」について ・ 阪神・淡路大震災で家も財産も失ったにもかかわらず、還暦を過ぎてからプロゴルファーテストに挑む古市忠夫さんの物語。古市さんの生き方を通じて、地域のつながり、感謝の心の大事さを問いかける。 ・ 冒頭 40 分間に及ぶ震災シーンは総製作費 15 億円の巨費を投じて創り上げられており、リアリティがある。 ・ 「災害被害を軽減する国民運動」(内閣府(防災担当)・防災推進協議会)協力映画。 【制作プロダクション】ランブルフィッシュ 【監督】万田邦敏 【製作】仙頭武則 【出演】赤井秀和、田中好子、薬師丸ひろ子他 【原作】平山譲(ノンフィクション小説「還暦ルーキー」、文庫化の際に「ありがとう」)
主なプログラム	12:30 ~ 12:35 はじめに 12:35 ~ 14:40 映画上映 14:40 ~ 14:45 休憩 14:45 ~ 15:30 感想を語る会 (1) 本日の進め方について (2) 対話 (3) フロアとのやり取り 15:30 ~ 15:32 閉会の挨拶
特徴的な点 工夫した点	・ 震災の様子とその被害を乗り越えていく人と人とのつながりを克明に描いた映画「ありがとう」を鑑賞した後に、感想を話しあうことで、「このような災害になる前にできること」について話しやすい環境をつくることをねらった。 ・ “映画をみる”という条件を満たせば、いろいろな環境(家庭から学校、会社など)で、「災害の備えについて考え、話し合う」という設定の雛形を作ることが出来ると考えた。

チラシ

映画「ありがとう」とは...
1995年1月17日におきた阪神・淡路大震災。神戸の高取商店街でカフェ店を営んでいた古市忠夫さんは、友も家も財産も失ってしまふ。地元消防団でボランティア活動をしていた忠夫さんは街の復興に取り組む。「わしら、生かしてもらってんねん。生かしてくれた人に感謝せな。文句言ったらあかん」励まし、励まされながら奔走する日々。そんなある日、震災を免れた自分のゴルフバッグに出会う。奇跡を感じた忠夫さんは「感謝」の気持ちを原動力に、遺囑を目前にしてプロテストへ挑戦することを決意する。

このイベントは...
このイベントでは、映画「ありがとう」をみて、いつ起きるかわからない災害について、「日頃の備え」や「災害が起きる前に出来ること」についてみんなで一緒に考えて、話をしたいと思ひます。映画のモデルとなった古市さん、防災の専門家登壇さんを迎えて、一緒に話をしてみませんか？

とき：平成19年10月27日(土)
12:30～15:30
(入場無料 開場12:00～)

※入場は無料ですが、整理券が必要です。
券の配布場所は以下をご覧ください。

※整理券配布場所 ()内は券の配布時間

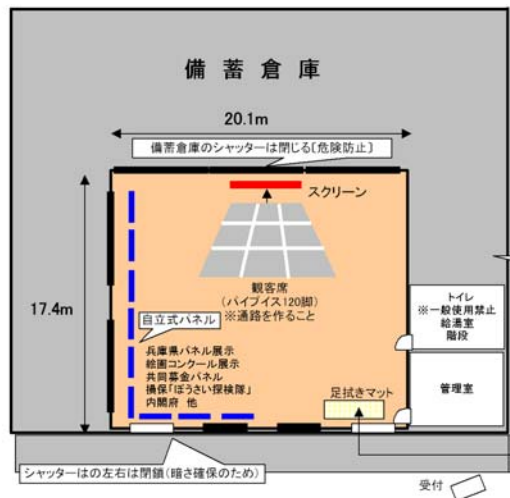
①総合本部(芝生広場) (10:30～11:30)
②消防PRコーナー(芝生広場) (10:30～11:30)
③炊き出し周辺(防災拠点) (11:30～12:30)
④備蓄倉庫前受付(防災拠点) (12:00～12:30)

ところ：播磨科学公園都市
西播磨広域防災拠点 備蓄倉庫内
赤穂郡上郡並出地1504-21 (駐車場有り)

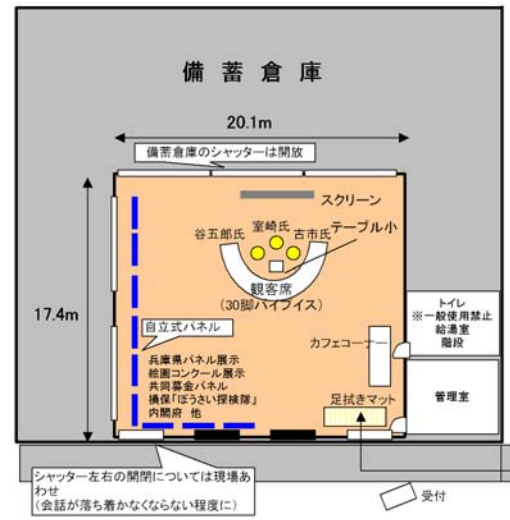
「ぼうさいカフェ ゲスト」
古市忠夫さん(映画「ありがとう」モデル、プロゴルファー)
室崎益輝さん(播磨消防庁消防研究センター所長)
谷五郎さん(ラジオ関西パーソナリティ)

ココが会場です!

会場レイアウト



映画上映会

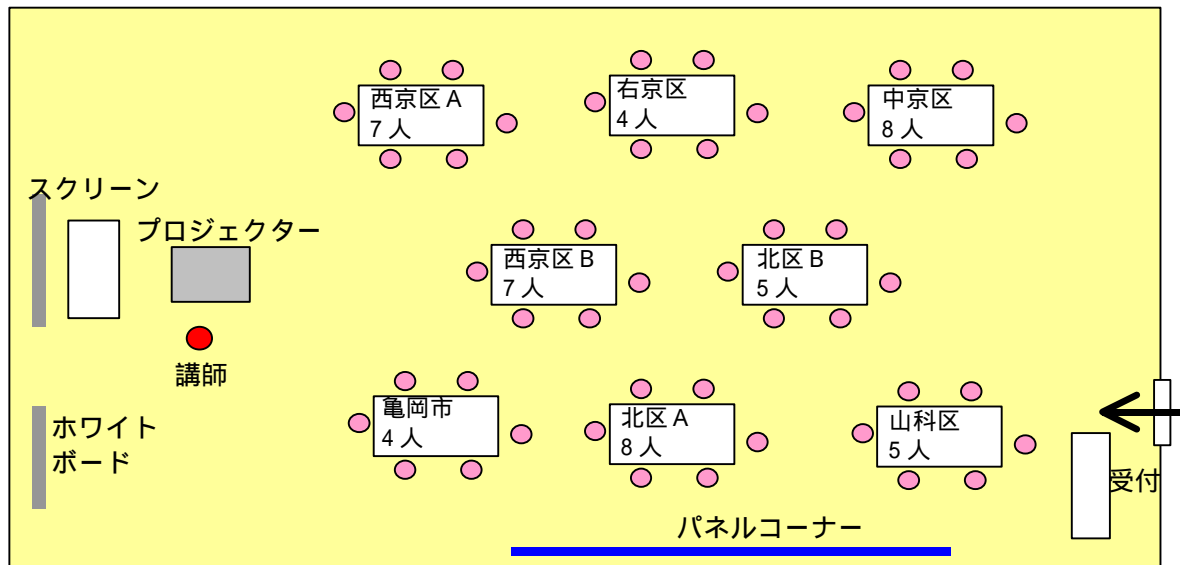


感想を語る会

<p>主催・共催・後援・協力等</p>	<p>【主催】 内閣府、兵庫県、ひょうご安全の日推進県民会議、防災推進協議会 【後援】 (財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター 【協力】 NTT西日本・NTTドコモ、KDDI(株)、生活共同組合コープこうべ、ソフトバンクモバイル(株)、(社)日本損害保険協会、兵庫県共同募金会、ひょうごボランティアプラザ(兵庫県社会福祉協議会)、地域SNS「ひよこむ」(株)ムサシ、(株)ラジオ関西 558KHz</p>
<p>報道等</p>	<p>【事前】 ラジオ関西の谷五郎氏の番組『ラジ関アフタヌーン立原敬祐です・谷五郎です』内で紹介(約5分)。 【事後】 阪神・淡路大震災復興10年記念行事「復興への道・ブロードバンド実験放送局」</p>

開催名称	ぼうさいカフェ in きょうと
タイトル	わがまち減災MAPシミュレーション
日時	平成19年10月31日(水)10:00~12:00
場所	ハートピア京都 京都府立総合社会福祉会館 (京都府京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町375番地) ハートピア京都は、ボランティアセンター、福祉人材・研修センター、ふれあいサロン、高齢者情報相談センターなど社会福祉活動の拠点となっている。大会議室も設けられており、府民の活発な社会活動の拠点として広く利用されている。
開催形態	住宅地図を使ったワークショップ形式 生協組合員等の主婦の方々に参加頂き、5~8人のグループで自分たちの住む地域の地図を使って、災害時の避難場所等を把握。また、避難経路や避難所での活動について検討した。 講師役：水島重光氏(日本生協連中央地連大規模災害対策協議会世話人)
主なプログラム	10:00~10:10 挨拶、講師紹介、実施内容の説明 10:10~10:25 「阪神・淡路大震災」のビデオ上映 阪神・淡路大震災における地震被害の実態をビデオで見て地震被害を認識する。 10:25~11:05 防災関連施設の地図落とし 参加者が居住する地域を拡大したゼンリン地図に、自治体が発行している市区町村の防災マップ情報(避難所、消防署、病院、近隣の要援護者等の位置)を落とし、町の実態を認識する。 11:05~11:25 地震被害想定による避難経路の確認 地震が発生した想定で、震度や被害状況のラジオニュースを読み上げる。その情報を頼りに、地図上でどの経路を利用して避難するか検討する。 11:25~11:45 避難所での料理レシピづくり 避難所に送られてくる限られた食材を利用して、料理の献立を検討する。避難所という共同生活の場で要援護者や病弱者にも配慮した献立を検討する。 11:45~12:00 振り返りとまとめ 「今日帰ったら何をしたいですか」と参加者に聞き、本日実施したことや質問、今後の展開を話し合う。
特徴的な点 工夫した点	・自分が住んでいる地域の地図を使うことで、町を防災の観点から再発見することができる。 ・一度、わがまち減災MAPシミュレーションを体験すれば、体験者が講師役となり自分の地域で実施することが可能となる。

会場レイアウト



チラシ

「ぼうさいカフェ in きょうと」によろそ!

いま地震が起きたら…
地図を使っての模擬体験に参加しませんか!

家の中にいるときに地震が起きたら、まず何をしたらいいの？
 避難するとしたら、どこへ行けばいいの？
 どんな経路を通ったらいいの？
 地域には、どんな防災施設があるの？
 避難所ではどんな食事がとれるの？

参加費 無料

コープ防災カフェでは、たくさんの方の(疑問)について、グループで、クイズ問題を通して、大型の地図を使って、楽しく、学びあいます。なかなかこんな機会はありません。ぜひ、お友達とお誘いあつて参加しませんか。

◆ とき：2007年10月31日(水)10:00～12:00

◆ ところ：ハートピア京都 3階大会議室

◆ 講師：水島 重光氏 (日本生協連中央地連大規模災害対策協議会世話人)

◆ 対象：京都府民 (京都生協組合員含む)

◆ 定員：100人・15グループ以内 (演習はグループ単位でおこないます)
※1グループ：同じ地域 (小学校区または行政区) に住む人4～8人で構成します。

◆ 参加費：無料

◆ 申込締切日：10月15日 (月)

◆ 申込み・問合せ：京都府生協連Tel.075-251-1551 fax075-251-1555

<こんな内容で～す>

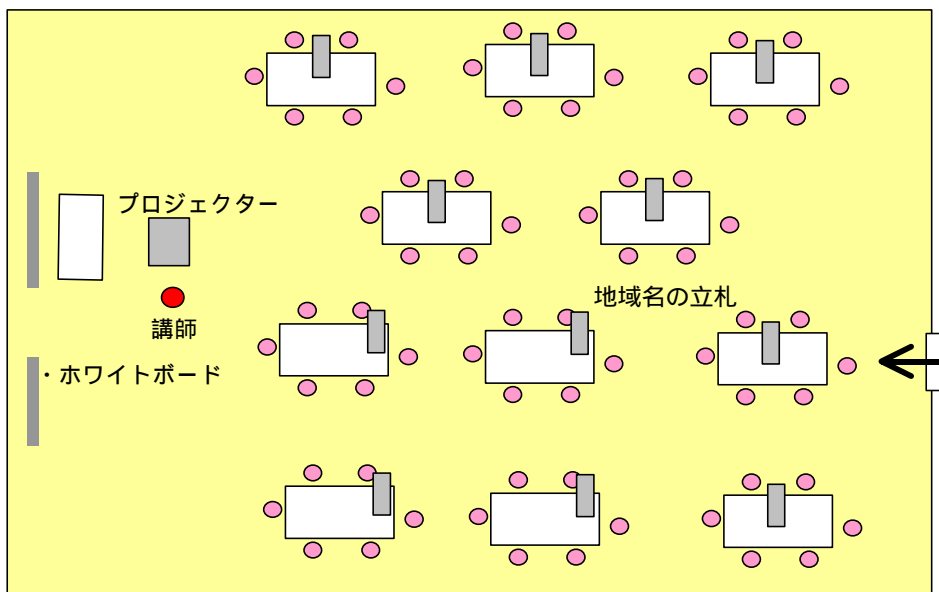
- ◇ 「阪神淡路大震災」のビデオ上映
- ◇ 防災マップからの防災関連施設関係の地図確認
- ◇ 地震被害想定にもとづく避難経路の確認 (演習)
- ◇ 避難所での献立レシピ検討・発表

主催：内閣府/日本生活協同組合連合会
共催：京都府生活協同組合連合会
 後援：京都府・京都市・京都新聞社・NHK京都放送局・KBS京都

主催・共催・後援・協力等	<p>【主催】内閣府、日本生活共同組合連合会</p> <p>【共催】京都府生活協同組合連合会</p> <p>【後援】京都府、京都市、京都新聞社、NHK京都放送局、KBS京都</p>
報道等	京都新聞 (2007年11月1日朝刊)

開催名称	ぼうさいカフェ in せんだい
タイトル	わがまち減災MAPシミュレーション
日時	平成 19 年 11 月 6 日（火）10:00～13:00
場所	仙台ガーデンパレス 2 階 鳳凰の間 （宮城県仙台市宮城野区榴岡 4 丁目 1 番 5 号） 仙台ガーデンパレスは、新感覚のシティーホテルであり、宿泊、結婚式、披露宴、宴会、各種会議、セミナー等に利用されている。また立地としては、仙台駅から徒歩 3 分と非常に近く、市街地の中にある。
開催形態	住宅地図を使ったワークショップ形式 生協組合員等の主婦の方々に参加頂き、5～8人のグループで自分たちの住む地域の地図を使って、災害時の避難場所等を把握。また、避難経路や避難所での活動について検討した。 講師役：水島重光氏（日本生協連中央地連大規模災害対策協議会世話人）
主なプログラム	10：00～10：10 挨拶、講師紹介、実施内容の説明 10：10～10：25 「阪神・淡路大震災」のビデオ上映 阪神・淡路大震災における地震被害の実態をビデオで見て地震被害を認識する。 10：25～11：25 防災関連施設の地図落とし 参加者が居住する地域を拡大したゼンリン地図に、自治体が発行している市区町村の防災マップ情報（避難所、消防署、病院、近隣の要援護者等の位置）を落とし、町の実態を認識する。 11：25～12：10 地震被害想定による避難経路の確認 地震が発生した想定で、震度や被害状況のラジオニュースを読み上げる。その情報を頼りに、地図上でどの経路を利用して避難するか検討する。 12：10～12：30 避難所での料理レシピづくり 避難所に送られてくる限られた食材を利用して、料理の献立を検討する。避難所という共同生活の場で要援護者や病弱者にも配慮した献立を検討する。 12：30～13：00 振り返りとまとめ 「今日帰ったら何をしたいですか」と参加者に聞き、本日実施したことや質問、今後の展開を話し合う。
特徴的な点 工夫した点	・自分が住んでいる地域の地図を使うことで、町を防災の観点から再発見することができる。 ・一度、わがまち減災MAPシミュレーションを体験すれば、体験者が講師役となり自分の地域で実施することが可能となる。

会場レイアウト



チラシ

ぼうさいカフェin せんだい いま地震が起きたら…?

地図を使っての模擬体験
に参加しませんか!

家の中にいるときに地震が起きたら、まず何をしたらいいの？
避難するとしたら、どこへ行けばいいの？
どんな経路を通ったらいいの？
地域には、どんな防災施設があるの？
避難所ではどんな食事がとれるの？

参加費
無料!

こんな、たくさんの方(疑問)について、グループで、クイズ問題を通して、行政発行の地図を使って、楽しく、学びあいます。
なかなかこんな機会はありません。
ぜひ、お友達とお誘いあつて参加しませんか。

◆ とき：2007年 11月 6日(火)10:00～13:00

◆ ところ：仙台ガーデンパレス2階 鳳凰の間 仙台駅から3分

◆ 講師：水島 重光氏 (日本生協連中央地連大規模災害対策協議会世話人)

◆ 対象：仙台市民 (みやぎ生協組合員含む)

◆ 定員：100人・15グループ以内 (演習はグループ単位でおこないます)
※1グループ：同じ地域 (小学校区または行政区) に住民4～8人で構成します。

◆ 参加費：無料

◆ 申込み・問合せ：日本生協連北海道・東北地連
TEL 022-296-6711 FAX 022-296-6719

≪こんな内容で～す≫

- ◇「阪神淡路大震災」のビデオ上映
- ◇防災マップからの防災関連施設関係の地図落とし
- ◇地震被害想定にもとづく避難経路の確認 (演習)
- ◇避難所での献立レシピ検討・発表



主催：内閣府、日本生活協同組合連合会
後援：宮城県、仙台市、宮城県生協連、河北新報

主催・共
催・後援・
協力等

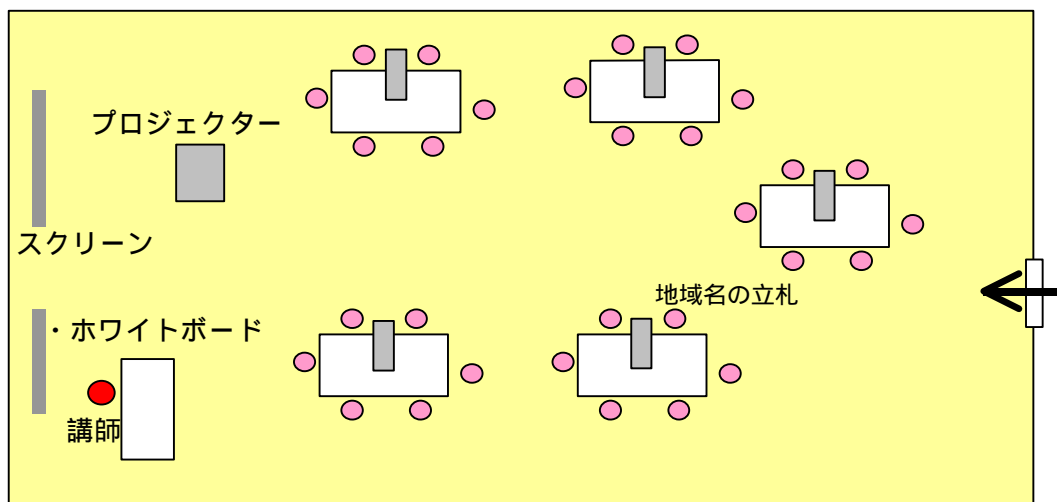
【主催】内閣府、日本生活共同組合連合会
【後援】宮城県、仙台市、宮城県生協連、河北新報

報道等

河北新報 (2007年 11月 7日朝刊)

開催名称	ぼうさいカフェ in たちかわ
タイトル	わがまち減災MAPシミュレーション
日時	平成 19 年 12 月 5 日 (水) 10:30 ~ 12:30
場所	コープとうきょうプラザ立川 (東京都立川市曙町 1 丁目 20 番 1 号 クレストロータスビル地下 1 階) コープとうきょうプラザ立川は、「コープとうきょう」の活動施設として組合員等に利用されている。
開催形態	住宅地図を使ったワークショップ形式 生協組合員等の主婦の方々に参加頂き、5 ~ 8 人のグループで自分たちの住む地域の地図を使って、災害時の避難場所等を把握。また、避難経路や避難所での活動について検討した。 講師役：水島重光氏 (日本生協連中央地連大規模災害対策協議会世話人)
主なプログラム	10 : 30 ~ 10 : 40 挨拶、講師紹介、実施内容の説明 10 : 40 ~ 10 : 55 「阪神・淡路大震災」のビデオ上映 阪神・淡路大震災における地震被害の実態をビデオで見て地震被害を認識する。 10 : 55 ~ 11 : 35 防災関連施設の地図落とし 参加者が居住する地域を拡大したゼンリン地図に、自治体が発行している市区町村の防災マップ情報 (避難所、消防署、病院、近隣の要援護者等の位置) を落とし、町の実態を認識する。 11 : 35 ~ 11 : 55 地震被害想定による避難経路の確認 地震が発生した想定で、震度や被害状況のラジオニュースを読み上げる。その情報を頼りに、地図上でどの経路を利用して避難するか検討する。 11 : 55 ~ 12 : 15 避難所での料理レシピづくり 避難所に送られてくる限られた食材を利用して、料理の献立を検討する。避難所という共同生活の場で要援護者や病弱者にも配慮した献立を検討する。 12 : 15 ~ 12 : 30 振り返りとまとめ 「今日帰ったら何をしたいですか」と参加者に聞き、本日実施したことや質問、今後の展開を話し合う。
特徴的な点 工夫した点	・自分が住んでいる地域の地図を使うことで、町を防災の観点から再発見することができる。 ・一度、わがまち減災MAPシミュレーションを体験すれば、体験者が講師役となり自分の地域で実施することが可能となる。

会場レイアウト



チラシ

ぼうさいカフェin たちかわ

いま地震が起きたら…?

地図を使っての模擬体験
に参加しませんか!

家の中にいるときに地震が起きたら、まず何をしたらいいの？
避難するとしたら、どこへ行けばいいの？
どんな経路を通ったらいいの？
地域には、どんな防災施設があるの？
避難所ではどんな食事がとれるの？

参加費
無料!

こんな、たくさん？(疑問)について、グループで、クイズ問題を通して、行政発行の地図を使って、楽しく、学びあいます。
 なかなかこんな機会はありません。
 ぜひ、お友達とお誘いあって参加しませんか。

◆ とき: 2007年12月5日(水) 10:30~12:30

◆ ところ: コープとうきょう プラザ立川
立川市曙町1-20-1 クレストロースビル地下1階
 JR立川駅北口及び多摩都市モノレール立川北駅より徒歩8分

◆ 講師: 水島 重光氏 (日本生協連中央地連大規模災害対策協議会世話人)

◆ 対象: 立川市民 (生協組合員含む)

◆ 定員: 100人・15グループ以内 (演習はグループ単位でおこないます)
※1グループ: 同じ地域 (小学校区または行政区) に住む人4~8人で構成します。

◆ 参加費: 無料

◆ 申込み・問合せ:
 コープとうきょう参加とネットワーク推進室「8ブロック減災・マップシミュレーション」
(東京都中野区中央5-6-2)

◆ TEL 03-3382-5665

≪こんな内容で～す≫

- ◇「阪神淡路大震災」のビデオ上映
- ◇防災マップからの防災関連施設関係の地図落とし
- ◇地震被害想定にもとづく避難経路の確認 (演習)
- ◇避難所での献立レシビ検討・発表

主催: 内閣府、日本生活協同組合連合会
 共催: コープとうきょう第8ブロック組合員活動委員会

主催・共催・ 後援・協力等	【主催】 内閣府、日本生活協同組合連合会 【共催】 コープとうきょう第8ブロック組合員活動委員会
報道等	なし